

病害虫発生予察注意報第 2 号

病害虫名 腐敗性病害

対象作物 露地野菜

1 発生予想

県内のレタス、はくさい、セルリーなどの露地野菜で、軟腐病等の細菌などによる腐敗性病害が多発する恐れがある。

2 対象地域

県下全域（特に、東信、南信地区の葉野菜産地）

3 根拠

- (1) 7 月に入ってから県内では降雨が続き、特に中旬の降水量は平年の 334% から 525% と多かった。(表 1)
- (2) 7 月 17 日から 19 日にかけて県下全域で大雨となり、ほ場によっては浸水、冠水したり、強い雨により葉が破けるなどの傷が生じている。
- (3) 気象庁地球環境・海洋部が 7 月 21 日に発表した関東甲信地方 1 ヶ月予報では、7 月 28 日頃までは、気温は平年並だが、曇りや雨の日が多いと予報されている。
- (4) これまでの降雨により、葉が傷むなど腐敗性病害に感染し易い条件となっていると考えられる。
- (5) 1 ヶ月予報では、7 月 29 日頃以降は、気温が平年並か高くなると予報されている。
- (6) これから梅雨明け後の高温期に入るため、軟腐病等の病害の発生が今後増加すると予想される。(表 2)

表 1 平成 18 年 7 月中旬の降水量

観測地点	長野	松本	飯田	軽井沢	諏訪
本年 (mm)	191.0	269.0	315.5	250.0	392.0
平年 (mm)	57.0	53.4	83.1	74.8	74.6
平年比 (%)	335.1	503.7	379.7	334.2	525.5

19 日から 20 日は、諏訪の観測データに欠測値がある。

表 2 発生が懸念される病害

作物名	病害名	作物名	病害名
はくさい	軟腐病	レタス	軟腐病 腐敗病 すそ枯病
キャベツ		非結球レタス	
カリフラワー	軟腐病 黒腐病	セルリー	軟腐病 斑点病 葉枯病
ブロッコリー		パセリ	軟腐病
ダイコン	軟腐病		

4 防除対策

- (1) 浸水、冠水したほ場では、排水対策を行う。
- (2) 雨がやんだ後、速やかに銅水和剤等の殺菌剤散布による病害防除を行う。なお、長期降水のため、葉面が傷んでいるので、希釈倍率に幅のある銅水和剤を散布する場合は、薄めの倍率で使用する。
- (3) 農薬による防除を行う時は、県農作物・雑草防除基準に基づくとともに、農薬の使用基準を遵守する。

病害虫防除所 所長 篠原 初
担当 発生予チーム 宮川仁志
電話 026-248-6471
F A X 026-248-1069
電子メール bojo@pref.nagano.jp